



●取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。

■守っていただきたいこと

▲注意 …施工を誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

▲注意



●金属板を含むので、電気設備を設置する場合、その説明書に従ってください。漏電のおそれがあります。



●パネルがはがれてケガをするおそれがあるので、下記を守ってください。

- ・既設の壁紙は必ずはがしてください。
- ・接着剤、両面テープは性能低下するので0℃以上で施工してください。
- ・安全確保のためH24サイズは必ず2人で取付け作業を行ってください。

●施工後、表面保護シートをはがしてください。

マグネットパーツの保持力が減衰し、落下につながるおそれがあります。



●金属板を含みケガをするおそれがあるので下記を守って施工してください。

- ・取扱い時は手袋を着用してください。
- ・切断時保護眼鏡を着用してください。
- ・切断時のバリは取除いてください。

保管・施工前のお願い

- 取付け後の損傷は免責となるので、開梱時に必ず検品をしてください。製品に不具合があった場合は、取付け前にお買い求め店までご連絡ください。
- ソリ・ねじれ防止のため以下の場所には置かないでください。(直射日光が当たる・湿気が多い)

■部品・部材の明細

パネル	見切材(別売り)	コーナーキャップ(別売り)
H12サイズ: 厚さ3.1×幅900×高さ1200mm H24サイズ: 厚さ3.1×幅900×高さ2400mm	L=2440 2本入り	4個入り

両面テープ(別売り)	接着剤(別売り)
1巻入り(10m巻) ※使用量は以下の通りです。 H12サイズ: 1巻/枚 H24サイズ: 2巻/枚	1本入り(333ml) ※使用量は以下の通りです。 H12サイズ: 1本/枚 H24サイズ: 2本/枚

※下記内容は重要事項ですので必ず点検してください。

No.	チェック内容	
1	既設の壁紙ははがしましたか?	<input type="checkbox"/>
2	手袋・保護眼鏡を使用しましたか?	<input type="checkbox"/>
3	0℃以上の環境で施工しましたか?	<input type="checkbox"/>
4	H24の場合2人で施工しましたか?	<input type="checkbox"/>
5	施工後、表面保護シートははがしましたか?	<input type="checkbox"/>



このマンガはフィクションです。実在の人物や団体などとは関係ありません。

1 設置場所の準備

▲ 注意

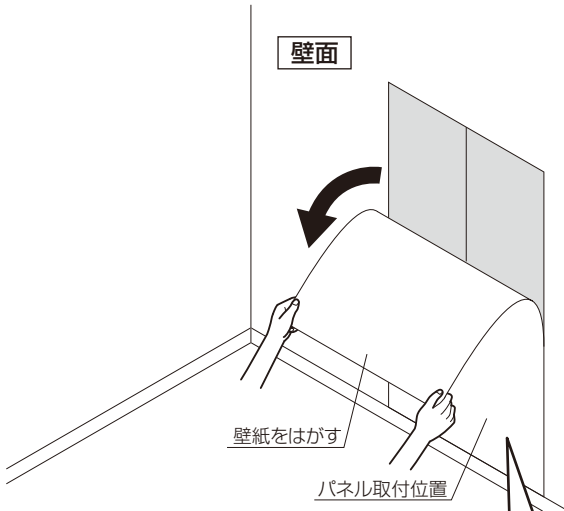


- 既設の壁紙は必ずはがしてください。パネルがはがれてケガをするおそれがあります。

設置場所の準備上のお願い

- 難燃・準不燃・不燃に適合しないので、内装制限を受ける場所には設置できません。
- 適用可能な下地(石膏ボードまたは合板)であることを確認してください。
- 施工面の以下条件でない場合事前に補修してください。(不陸が3mm/2m以下、段差の無い事)
- 製品不具合となるので、全て含水率20%以下の建築材料を使用してください。

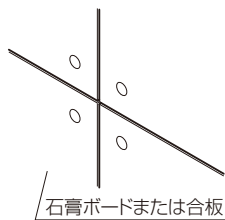
- ① 設置個所に既設の壁紙がある場合は、はがしてください。
- ② 設置面に段差、不陸がある場合は、補修してください。



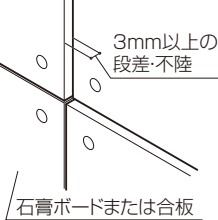
● 設置面の確認



段差が3mm以内



3mm以上の
段差・不陸



石膏ボードまたは合板

石膏ボードまたは合板

2 パネル・見切材の切断

▲ 注意

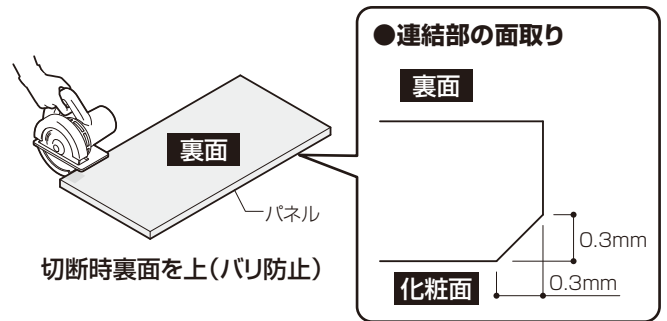


- 金属板を含みケガをするおそれがありますので、下記をして施工してください。
 - ・ 取扱い時は手袋を着用してください。
 - ・ 切断時保護眼鏡を着用してください。
 - ・ 切断時のバリは取除いてください。

パネル・見切材切断上のお願い

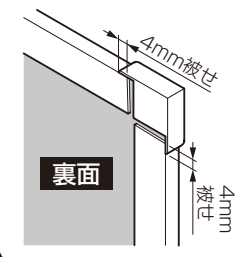
- ソリ・ねじれ防止のため、パネル切断後は長時間放置せず、すぐに施工してください。
- 基材が水分を含むと膨潤するので、水がかからないように扱ってください。
- バリを抑えるために裏面を上にして切断してください。

- ① 参考納まり図より、必要部材寸法を確認して部材を切断してください。(詳細はP6参照)
- ② パネルを連結する場合、連結部を面取りしてください。

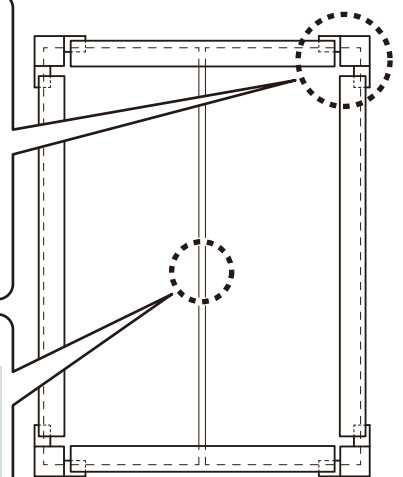
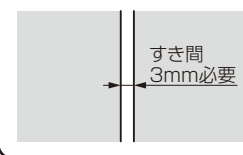


● 参考納まり図

● コーナー部



● 連結部



3-1 パネルの施工(パネルの貼付け)

▲ 注意



- パネルがはがれてケガをするおそれがありますので、下記を守ってください。
 - ・ 接着剤、両面テープは性能低下するので0℃以上で施工してください。
 - ・ 安全確保のためH24サイズは必ず2人で取付け作業を行ってください。
- 施工後、表面保護シートをはがしてください。直射日光や紫外線に長期間触れると保護シートがはがれにくくなるおそれがあります。



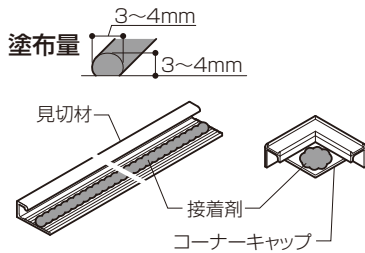
- 手袋を着用して施工してください。金属板を含むためケガをするおそれがあります。

パネル施工上のお願

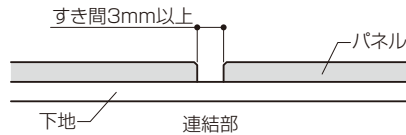
- 基材が水分を含むと膨潤するので、水がかからないように扱ってください。
- パネル端部が浮くので、4隅まで確実に接着剤を塗布してください。
- 接着剤には貼付け可能時間があるので、塗布後速やかに施工してください。
(23℃：10分以内、30℃：5分以内)
- 浮きやはがれの原因になるので、養生中は極端な温度・湿度変化がないようにしてください。

- ① 以下部位の表面保護シートをはがしてください。
(見切材など取付け部、コーキング作業箇所)
- ② 見切材・コーナーキャップに接着剤をφ3~4で塗布し、パネルに取付けてください。
- ③ パネルに両面テープ・接着剤を指定の位置に貼付け・塗布してください。
- ④ パネルを貼付けしてください。(H24は2人作業)

● 見切材使用時の接着

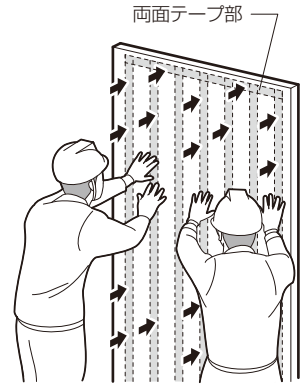


● 連結部のすき間

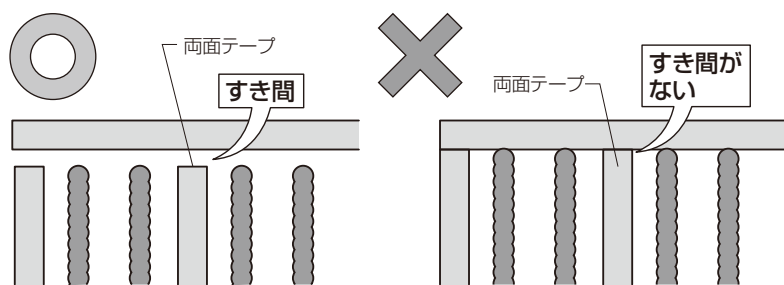
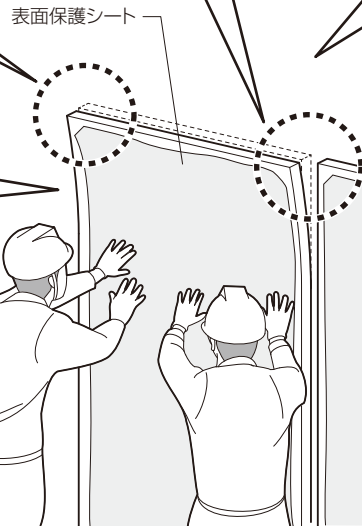
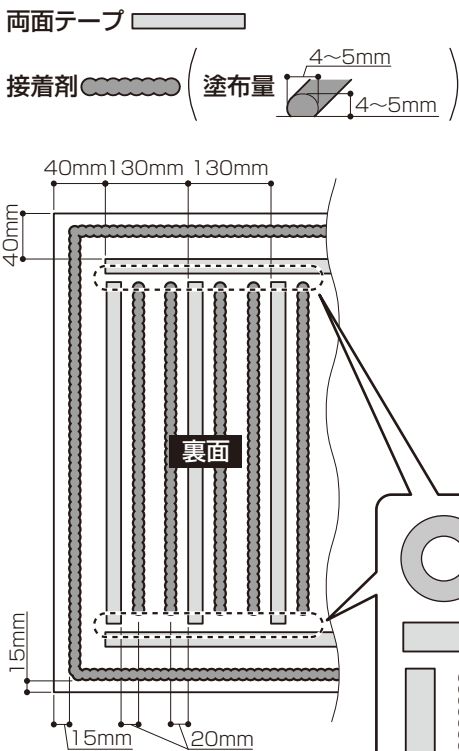


● ボードの取付け

見切材・コーナーキャップのズレがないことを確認し、両面テープ部分を圧着してください。
養生中は極端な温度・湿度変化が発生しないようご配慮ください。



● 接着剤・両面テープの位置



3-2 パネルの施工(コーキング)

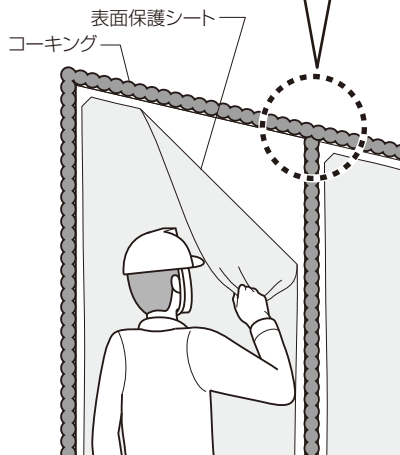
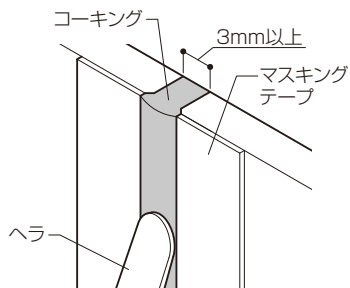
コーキング施工上のお願い

- ヘラなどで仕上げる際は、金属製など硬いものは使用しないでください。パネル表面を傷つけることがあります。
- 経年劣化でコーキングが切れた場合は、速やかにコーキング処理をやり直してください。
- 現場で使うコーキング材はシリコン系の「F☆☆☆☆」またはノンホルムタイプを使用してください。

- ①連結部や端部にコーキング材を充填してください。
- ②表面保護シートをはがし、最後にパネル表面を柔らかい布で清掃してください。

●コーキング充填個所

- ①パネルの端部にマスキングテープを貼付けます。
※面取り部分もコーキングが充填されるようにマスキングテープを貼ってください。
- ②コーキングをしっかりと充填して、ヘラ等で仕上げてください。
- ③コーキングが固まる前にマスキングテープをはがしてください。



■納まり例・各部名称図・切断寸法一覧

パネル木口が露出する場合に、見切材・コーナーキャップを使用して納めてください。

パネルの納まりによって見切材・コーナーキャップの有無が変わります。納まり例を参考にしてください。

見切材やコーナーキャップの使用の有無に関わらず、製品の端部には必要に応じてコーキングを使用してください。

製品寸法SW/SHは、以下の公式で算出してください。

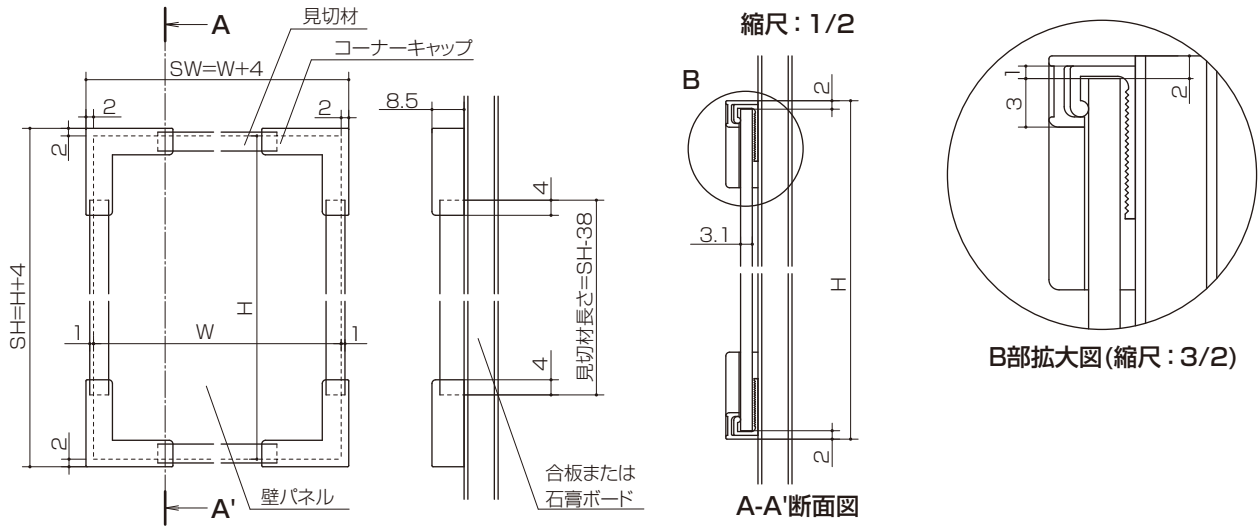
SW=パネルW+目地幅3mm×目地本数+端部部材(見切材：1mm/箇所、コーナーキャップ：2mm/箇所)

SH=パネルH+目地幅3mm×目地本数+端部部材(見切材：1mm/箇所、コーナーキャップ：2mm/箇所)

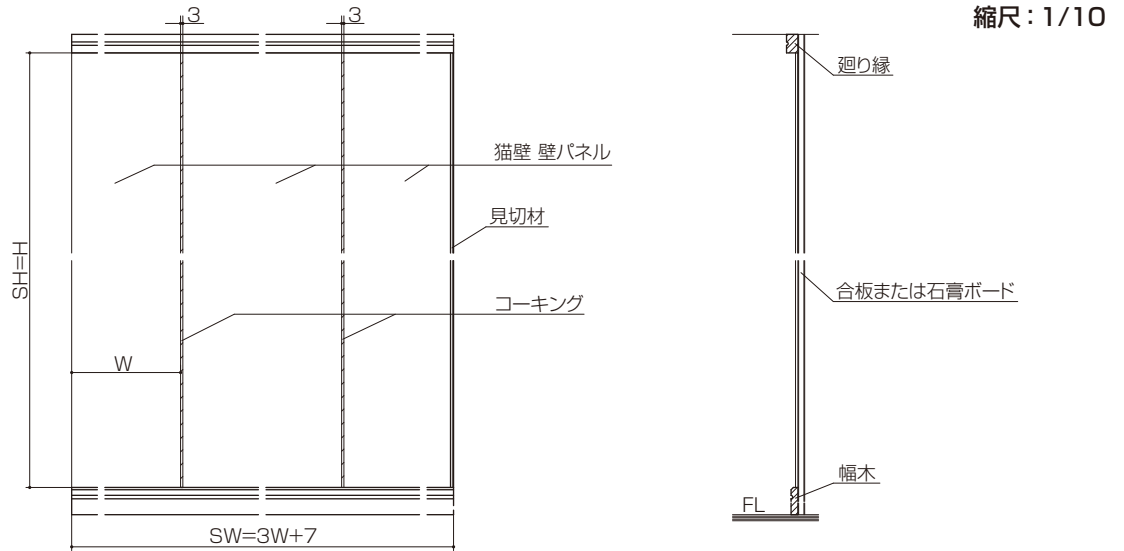
納まり例		端部がすべて露出する場合	両端が壁で隠れる場合	パネル連結納まり ※片側は壁で隠れ、片側は露出する場合
製品寸法		SW=W+4 / SH=H+4	SW=W / SH=H+2	SW=3W+7 / SH=H
必要部材	見切材	4本 (切断寸法=W-34 / H-34 を各2本)	2本 (切断寸法=W)	1本 (切断寸法=H)
	コーナーキャップ	4個(1セット)	不要	不要

参考納まり図

●四辺見切材納まり

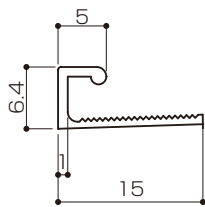


●3枚連結・片側見切材納まり

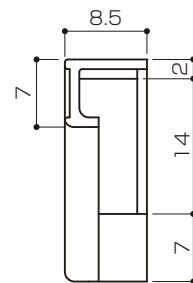
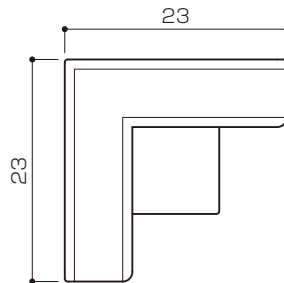


※パネル連結時は3mmすき間をあけ、コーキングを充填してください

●見切材詳細図



●コーナーキャップ詳細図



MEMO

MEMO
